

ディスクを再生する

リモコンで操作する

記号について
 DVD : DVD ビデオに対応する機能
 VCD : ビデオ CD に対応する機能
 CD : 音楽 CD に対応する機能



音楽 CD を再生するには

頭出しする
曲を選ぶ

TRACK
◀ ▶ を押す

早戻し/早送りする

TRACK
◀ ▶ を 0.5 秒以上押し続ける

押し続けている間、戻し/送りされます。

繰り返し聴く
(リピート)

REPEAT
REP を押す

(再度押すと、解除)

用語解説

タイトル、チャプター (DVD ビデオ)
DVD ビデオをのディスクを分ける、
いくつかの大きな区切り (タイトル)
と小さな区切り (チャプター) のこと
です。

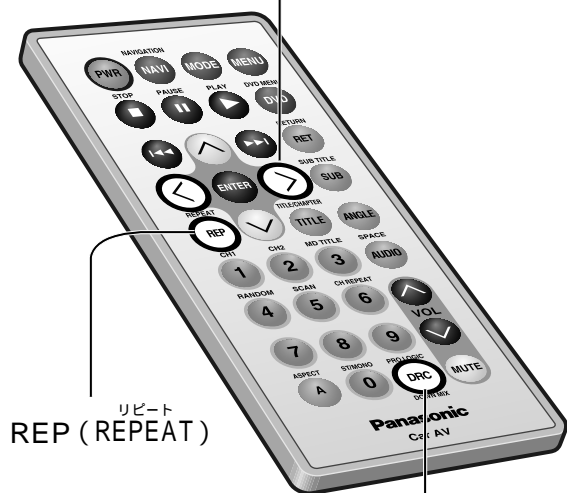
タイトル 1	タイトル 1
チャプター 1	チャプター 1

トラック (ビデオ CD / 音楽 CD)
ビデオ CD / CD のディスクを分ける、
いくつかの小さな区切りのことです。

トラック 1	トラック 2	トラック 3	トラック 4
--------	--------	--------	--------

プレイバックコントロール (ビデオ CD)
ビデオ CD の再生方式のひとつです。
表示されるメニュー画面で、見たい
場面や情報を選びながら再生します。

< > (選曲、戻す/送る)



DRC (ダイナミックレンジコンプレッション)

ディスクフォーマットについて

LPCM (リニア PCM)

DVD VCD CD



「LPCM」は、
DVD ビデオのときのみ
表示されます。

圧縮せずにデジタルに置き換えられた音楽信号を、2
チャンネルで記録した方式です。DVD ビデオは容量
が大きいため、CD 以上の精度でデータを収録する
ことができます。

お知らせ

DVD ビデオ再生時に、ディスク側の設定で「DTS」
を選択していると、音声が出力されません。

ディスク側で「ドルビーデジタル」または「PCM」
に切り替えてください。

(操作のしかたは、ディスクの説明をご覧ください)

別売のマルチチャンネル AV マスターユニット
(CA-TU9000D) を接続すれば、DTS で再生できます。

ドルビーデジタル

DVD



音楽信号を、左フロント(L)、右フロント(R)、センター(C)、
左サラウンド(LS)、右サラウンド(RS)、サブウーファー
(SW : 0.1 チャンネル) の 5.1 チャンネルに分解して
記録・再生する完全ディスクリット(分割)方式です。記録
されているチャンネル数は、ソフトによって異なります。
(1 ~ 5.1ch)

付属スピーカーからは、左フロント(L)、右フロント
(R)、センター(C) の音声のみ出力されます。

サラウンドフォーマット



左フロント(L)、右フロント(R)、センター(C)、モノラル
サラウンド(S) の 4 チャンネル信号を 2 チャンネルで記録
し、それをドルビープロロジックデコーダーで解析して
再度 4 チャンネルに出力する方式です。

小音量で聴きやすい音声にする (ダイナミックレンジコンプレッション)

ノイズにうもれてしまわない最小音と音割れしない最大音との
音量差を圧縮する機能です。
音場の広がり感を維持したままピークレベルを抑えることが
できるので、音量を控えたいときにご使用ください。

DRC を押して切り替える

